



ざまっと通信

座間市民活動サポートセンター情報誌

NO. 39 2018年6月15日発行
発行：座間市民活動サポートセンター
(運営：ざま市民活動応援広場)
住所：座間市緑ヶ丘 1-1-1(ざまコミュニティプラザ)
TEL：046-255-0201
FAX：046-255-3243
E-mail：ss-zama@feel.ocn.ne.jp
URL：http://zamat.genki365.net/



2018年度版 サークル団体情報誌 ざまっとガイド 発行します！

登録団体の皆様には、今年度もサポートセンターまでお越しいただき登録更新のお手続きをしていただきました。団体の活動状況や今後の課題・抱負などを直接お聞きすることができました。

いただいた情報をもとに、最新の登録情報や座間市の公共施設等を利用しているサークル・団体の活動状況をまとめた情報誌「ざまっとガイド」を、8月頃に発行します。

これから何かを始めたい！仲間を作りたい！という方に活動のきっかけとしていただくのはもちろんのこと、団体間の交流やレベルアップの情報源

としても、ぜひご活用ください。「ざまっとガイド」はサポートセンター、市役所情報コーナーおよび市内各公共施設にて無料で配布します。

登録更新、新規ご登録につきましては、年間を通して随時受け付けております。また、相談体制もさらに充実し、気軽にお越しいただけるサポートセンターを目指します！



市民のためのまちづくり 座間市相互提案型協働事業

平成29年度 事業結果報告会

平成29年度に実施した相互提案型協働事業の成果を発表します。

と き：7月6日(金) 14:00～(受付 13:45～)

ところ：ハーモニーホール座間2F 大会議室

入 場：自由

報告団体：

- ・さがみ野やすらぎ街づくり委員会
- ・認定特定非営利活動法人 きづき
- ・アクティヴ・ママ



平成31年度 事業募集説明会

市民活動団体を対象に相互提案型協働事業募集についての説明会を開催します。

と き：7月6日(金) 15:30～

ところ：ハーモニーホール座間2F 大会議室

参加方法：当日直接会場へ

問い合わせ：座間市 市民部市民協働課

☎046-252-7966

※新規に応募する場合は、事前に座間市民活動サポートセンターへの相談が必要です。

受付中

助成金申請書・企画書の 書き方勉強会開催！！

各種助成金・補助金に応募を検討している団体を対象に「かながわボランティア活動推進基金21」制度から学ぶ、実践的な企画申請の勉強会です。

と き：7月23日(月) 10:00～12:00

ところ：座間市民活動サポートセンター

定 員：20人(申込順) 参加費：無料

予告

テレビ朝日 オト十出前講座 10月開催

テレビ朝日の社員が講師となり、「話し方・コミュニケーション講座」を中心に、人を引き付ける話し方やニュースの舞台裏などを学べる講座を10月に予定しています。

日程や詳しい内容については、今後のサポートセンターからのお知らせをお待ちください。

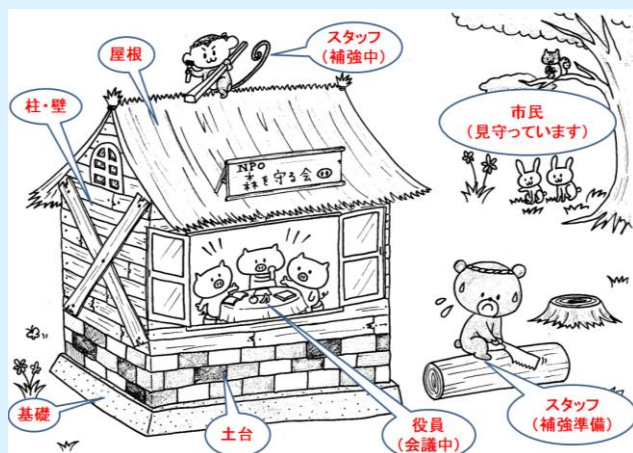
基盤強化支援団体が決定しました！！

ざま市民活動応援広場は、座間市との協働のまちづくりを推進するため、ざまっと基金を設置しました。サポートセンターに登録している団体の基盤づくりの支援として「座間市民活動サポートセンター登録団体基盤強化支援事業」を今年度から実施しました。

これは、まちづくりにつながる活動をしている団体が、自らの活動に必要な不可欠な基盤について自己診断し、見つかった脆弱点を解決するための手段を実行しようとするとき、実行困難な部分のうち、その一部について微力ながら金銭的に支援しようとするものです。

支援団体の選考は、申請の内容について、ざまっと選考会議による厳正な審査・選考の結果を受けた、ざま市民活動応援広場が協議して決定します。

今年度は、座間市発達支援親の会ルミエール、座間ふるさとガイドの会、座間市ターゲット・バードゴルフ協会、野良猫を増やさない会の4団体が決定されました。支援を受けられた各団体におかれましては、活動に必要な基盤をしっかり固めていかれ一層まちづくりへの貢献に努められますようお願いいたします。



図：市民活動団体を住宅に例えると基盤とは？



情報サイト「ざまっと」活用・操作説明会を開催

5月28日(月)、サポートセンターが運営する情報サイト「ざまっと」の使い方に関する説明会を開催しました。座間市を中心に活動している市民活動団体の活動内容やイベント等を紹介するサイトです。当日は、これから利用したい団体や入力担当者が変更になった団体から5名が参加されました。前半は基本的な使い方を説明し、後半では実際にパソコンで入力いただきました。

参加者からの感想：「解説が具体的で理解しやすかった。実例が豊富なのは助かる。」「教えていただいた内容を自分でくり返し行って自分のものにしていきたいと思います。」「知らせていくということは、活動を考えるということでもあるので、広める&改善で一石二鳥と思います。」

毎週金曜日、サイト「ざまっと」の個別の相談を受け付けていますのでお気軽にサポートセンターへお問い合わせください。(30分単位・予約制、日程応相談)



お知らせ

今年もサポートセンターのフリースペースガラス窓面にグリーンカーテンを行います。グリーンカーテンは、直射日光を遮るので、室内の温度上昇を抑えます。緑の葉が見た目にも涼しく、省エネ、CO2削減にもなる取り組みです。



☆わがサークルを取り上げてほしい、イベントを計画しているので紹介してほしいなど掲載の希望がありましたらご連絡ください。

詳細はサポートセンターへお問合せください

TEL : 046-255-0201

FAX : 046-255-3243

E-mail : ss-zama@feel.ocn.ne.jp

座間市写真連盟

本連盟は、市内の写真愛好家と写真団体が加盟する開かれた協働の場であり、撮影会を通して写真技術の研鑽に励むとともに会員の親睦と連携強化を図っています。また郷土の写真文化の高揚に資するために、市民対象の写真講座を開き、市民参加型の写真展を主催しています。市関連の写真行事へも支援の活動を行っています。

活動場所：座間市公民館

活動日時：不定期



ハーモニカキラキラ星

平成26年度に設立。音符など正しく読んで楽しく感情を込めて吹けるように頑張っています。小さな楽器で懐かしの曲好きな曲を日々の健康の維持にも参加者の皆さんで楽しんでいます。現在、男女共10名です。



活動場所：座間市公民館

活動日時：第2・3火曜13:00~16:00

座間マジック同好会

マジックを楽しみたい人

いらっしゃ〜い

マジックを主体としたレクリエーション活動を通して市民の心身健康増進を図ると共に、マジック活動の普及、技術研修、資料収集、福祉施設等への訪問をしています。マジックに興味のある人、お待ちしております。若い人もね!!



活動場所：座間市公民館

活動日時：第2・4木曜10:00~12:00

掲示板が大きくなりました！

サポートセンター掲示コーナーではポスター・チラシ用の掲示板が今までのサイズより大きくなり、多くの掲示物を配架できるようになりました。市民活動団体のイベントや会員募集のチラシが掲示できますので、ぜひご活用ください。

(※掲示するにはサポートセンター団体登録が必要です。)



事務局からのお知らせ



助成情報

¥ Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs

日本国内の貧困問題の解消に取り組む NPO で、第三者の多様で客観的な視点を取り入れた組織診断または組織基盤強化を応援します。組織課題を明らかにした上で組織基盤強化に取り組むための[組織診断からはじめる A コース]と、組織課題の解決や組織運営を改善するための[組織基盤強化からはじめる B コース]の 2 種類の助成があります。

A コース(1 年目)1 件あたり上限 100 万円(2 年目・3 年目)1 件あたり上限 200 万円

B コース(1 年目・2 年目)1 件あたり上限 200 万円(各年)

応募期間: 7月17日～ 8月3日

問い合わせ先: 特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド 国内助成・協働事務局

[TEL] (03)5623-5055

<http://www.civildfund.org/>

¥ 公益財団法人 森村豊明会

文化及び芸術の振興を目的とする事業、児童または青少年の健全な育成を目的とする事業、教育・スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養することを目的とする事業。社会奉仕の精神と志に富み、公益性かつ実効性の高い事業を行う団体を対象。

応募期間:【前期】5月1日～ 7月12日

【後期】10月1日～12月13日

問い合わせ先:公益財団法人 森村豊明会

[TEL] (03)6268-8308

<http://www.morimura-houmeikai.jp/index.html>

サポートセンター登録数・利用者数

2018年4月30日現在

登録団体数 : 201 団体

ざまと登録団体 : 129 団体

利用者数累計 : 708 人

(2018年4月から)

ここにもまちづくりの めばえ①

(平成 28 年度相互提案型協働事業結果報告より)

座間市をより良くしようと活動する市民活動団体からの提案を受け実施された、座間市相互提案型協働事業の成果をご紹介します。

☀️ 新スポット「10万本の水仙！」完成

市民活動団体: 花を咲かそうボランティアの会

市担当課: 公園緑政課



水と緑の風広場の花壇の整備を行い、座間の玄関である座架依橋そばに10万本の水仙で彩られる景観が出来上がりました。

☀️ 各所に避難所運営委員会を設置

市民活動団体: ざま災害ボランティアネットワーク

市担当課: 危機管理課



市内の各避難所に避難所運営委員会を設置することで、それぞれの地域特性に合わせた避難所開設・運営マニュアルの作成取り組みが始まりました。

応援ひろばから

人生の中でという大げさですが、日々の生活の中で常に選択をしています。「ご飯先にしようか、お風呂先にしようか」。これは目の前のことですが、「今やるべきか、後にするべきか」「この件を引き受けるべきか、断るべきか」などなど。私たちは色々な選択をしながら人生を歩んでいます。目の前の事にとらわれず、後悔しない選択をしたとき、後から満足が得られます。その時は大変でも、やり遂げた時の満足感は素敵ですよ。市民活動ってそういう事なのかなあと感じています！ なので大変でも皆さん生き生きと活動できるのですね♪ そういう方々と接することは素敵なことです。(ゆか)

[ざま市民活動応援広場]